



支援室だより

大阪府立思斉支援学校
令和7年度 第2号

予定の変更に対してスムーズに対応できることをめざした指導

対象の実態及び課題

一定の理解言語はあり、簡単な要求をことばや指さして伝えることはできる。自分なりの見通しが崩れたとき（学習課題の順序が入れ替わったとき等）には混乱して、大声を出す、衝動的に周りの物をたたくといった行動に及ぶことが多い。

指導目標

- ・スケジュールシートに、課題の順番に絵カードを並べることができる。
- ・途中で予定が変わっても（絵カードの順番が変わっても）絵カードを手がかりにして課題に取り組むことができる。

学習内容 指導方法

○スケジュール管理学習

- ① スケジュールシートを見て、今日の予定を確認する（上から順番に指さす）。
 - ・最初は指導者が本人の手を持って、スケジュールにそって順番に指さすことができるように援助する。
- ② 白紙のスケジュールシートに、絵カードを上から順にはっていく。
 - ・絵カードはわざとバラバラに並べておく。
- ③ 1つの活動が終わったら、カードを裏返す。
 - ・スケジュールの管理になれてきたら、途中で予定が変わることを絵カードの入れ替えることによって伝え、課題に取り組むように促す。

〈自立活動の内容の6区分27項目より〉

2 心理的な安定

- (1) 情緒の安定に関すること。
- (2) 状況の理解と変化への対応に関すること。
- (3) 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること。

6 コミュニケーション

- (1) コミュニケーションの基礎的能力に関すること。
- (2) 言語の受容と表出に関すること。
- (3) 言語の形成と活用に関すること。
- (4) コミュニケーション手段の選択と活用に関すること。
- (5) 状況に応じたコミュニケーションに関すること。